

あきた村だより

鹿角市

「北限の桃」を使用した
ジャムを製造

レディースファーム



鹿角市花輪のレディースファームでは地元特産の「北限の桃」を使用し、「鹿角の桃ジャム」を製造。果実をふんだんに使用し、モモのごろっとした食感を味わえる」と評判になっています。

「今年、瓶とラベルをリニューアルした」と米田代表

レディースファーム
TEL=0186-25-2209

米田代表は「モモはすぐ柔らかくなるので、一気に皮をむく。盆過ぎの収穫最盛期は特に忙しく、10人ほどを雇用する」と話します。皮をむいた後、まずはコンポート（果実の砂糖煮）にし、途中で形が崩れたものをジャムに使用。果実の食感を味わえるように大きめに切り、無添加で製造しています。

商品は「道の駅かづの」や「道の駅おおゆ」などで販売。パンや

読者プレゼント

詳しくは15頁をご覧ください。



大 (300g) 1,000円、小 (200g) 650円 (ともに税込み) で販売しています

秋田市

食品ロスや貧困問題
削減の一助に

一般社団法人 フードバンクあきた



「困っている方々を食料支援で支えたい」と林代表

秋田市土崎港西地区の一般社団法人フードバンクあきたでは、各家庭で余った食料や企業で売り物にならない食品を回収し、支援を必要とする個人・団体へ提供しています。

県を越えた協力体制を築き活動しています。

同法人によると、秋田県の商品ロスは全国の中で多いといま

林代表は「食料支援が必要とされない世の中になってほしいが、現実はかなり厳しい。要請がある限り、積極的に支援したい」と意欲を見せます。

行く子供や貧困の高齢者が年々増加しています。林多美代表理事(60)は、「食事だけでなく、体育着を入れる袋すら買えないなど最低限の準備ができない家庭がある。そんな家庭がなくなることを願って支援している」と話します。



各家庭や企業から提供された食品

仙北市

ドローンスクールが開校

JUAVAC ドローンエキスパート アカデミー 秋田県南校



「無料体験会も行っています」と高橋さん

ドローンの操縦技術などを学ぶスクール「JUAVACドローンエキスパートアカデミー秋田県南校」が今年3月、仙北市角館町の中川コミュニティセンターに開校しました。

ど情報伝達手段としても有効になる。受講して防災や減災に役立ててもらえたら」と勧めます。ドローンに関する法的整備は絶えず変化しているため、「最近まで合法だったことが、知らないうちに違法となる場面もある。再確認のためにも気軽に訪れてもらいたい」と話します。

ドローンは農業分野をはじめ、活動の幅が広がっているといえます。大規模災害での活躍も期待され、同校では「ドローン減災士コース」に力を入れています。教官の高橋周平さん(26)は、「被害調査等の救助支援や避難指示な



スクールが所有するドローンで受講できます

横手市

パワーアシストスーツが
営農継続の一助に

(農)きずな 齊藤 龍平 代表理事



パワーアシストスーツを着用して農作業をする齊藤さん

水稲や果樹、野菜などの多品目を105畝で栽培する横手市十文字町の農事組合法人きずな。代表理事を務める齊藤龍平さん(62)は、農作業の動作を補助するパワーアシストスーツを活用し、負担軽減に成功しています。

果を実感。管理機をバックで動かした後ろ歩きで行うマルチ張りも、2mの距離を休憩せずに行えたといえます。「足が動かなくなった時は農作業ができなくなると思ったが、このスーツに出会って良かった。今は重いものを持ち上げる力を補助するタイプを法人で導入したいと考えている」と話します。

空気圧式の人工筋肉を原動力とし、中腰や前傾での姿勢維持に使う腰背部の筋肉を補助します。齊藤さんは主にスイカの管理作業で使用し、「中腰姿勢が楽になった。腰を伸ばすために休む回数が減り、作業時間が短縮した」と効



1.8kgと軽量で簡単に着脱でき、着用したまま車の運転も可能です